

高まるサプライチェーンリスク CSR調達とは？

2019年5月20日

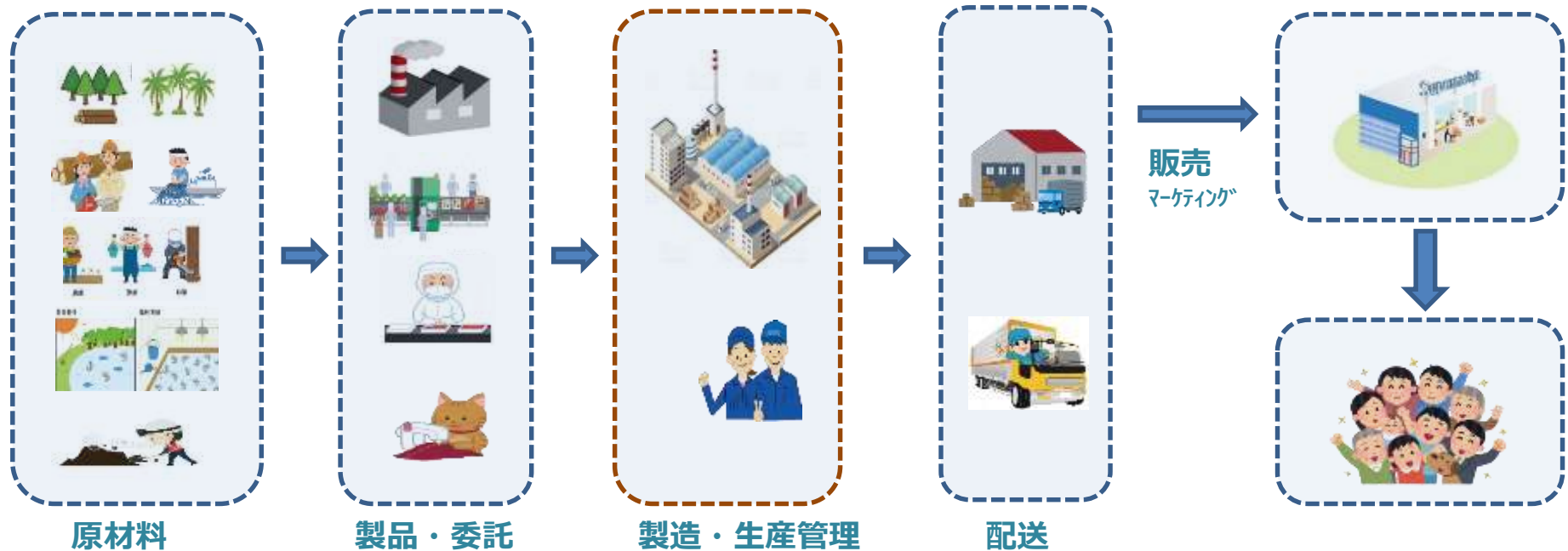
ステークホルダー・エンゲージメントプログラム in Japan

特定非営利活動法人

経済人コ－円卓会議日本委員会

サプライチェーン

原材料や製品の調達から製造・生産管理・配送・販売を通して、製品やサービスが消費者の手に届くまでの全プロセス



品質リスク→CSRリスク 企業姿勢 Integrity, Reputation Risks

環境破壊、生物多様性、安全衛生、倫理、法律違反、個人情報
人権・労働（児童、強制、外国人、長時間）、リサイクル（廃棄）

1. サプライチェーン法規制の動き

2014年のEU非財務情報開示の指令を受け、EU加盟国は当該指令を国内法化することが義務付けられ、その議論の過程でサプライチェーン規制の必要性が認識される。

規制	内容
2012年 米国カリフォルニア州サプライチェーン透明法 施行	同州で事業を行う、世界売上1億ドル以上の小売・製造業者に対し、サプライチェーンにおける人身売買や奴隷労働を排除する取組みの 開示を義務付け
2015年 英国現代奴隷法 施行	英国国内の事業の一部を行う一定売上規模の企業に対し、サプライチェーンにおける強制労働・人身取引排除の取組状況に関する情報の 開示を義務付け
2017年 オランダ 児童労働デューデリジェンス法 審議中	オランダの消費者に対して製品やサービスを提供している企業に対して、自社およびサプライチェーン上で児童労働が行われていないかを調査する。起こわれている場合は、是正措置を取ることを求められる。
2017年 フランス 人権デューデリジェンス法制定	企業に対し、人権侵害リスクの特定・回避を目的としたデューデリジェンスの実施と 開示を義務付ける 。子会社の活動のみならず、下請会社やサプライチェーンの活動も含まれる。
2018年 オーストラリア現代奴隷法施行	オーストラリアの事業の一部を行う一定売上規模の企業に対し、サプライチェーンを含めた現代奴隷に対する取組状況に関する情報の 開示を義務付け

2. 業界や材料に特化した取組

電子機器業界：RBA(Responsible Business Alliance) / CFSI(Conflict Free Sourcing Initiative)

製薬業界：PSCI(Pharmaceutical Supply Chain Initiative)

パーム油(RSPO), 雲母(RMI), 森林(FSC), 大豆(RTRS), 漁業・養殖(MSC,ASC), 天然ゴム(GPSNR).....

3. 自主的開示

購買視点でのサプライチェーンマネジメント

サプライチェーン リスク	課題	戦略
供給リスク : 安定調達戦略 (QCD)		
事業リスク	倒産/再編/廃業	BCPプランの策定 <ul style="list-style-type: none"> ・複数拠点 ・複数ソース ・留め型品の削減 ・物流/在庫
事故・災害	プラント事故・災害・自然災害	
労働争議	生産・物流停止	
評判リスク : サステナブル・CSR戦略 (ESG)		
Environment 環境負荷・環境破壊	生物多様性/気候変動 <ul style="list-style-type: none"> ・森林破壊 ・排出/廃棄/汚染 	全社環境方針をベースとして <ul style="list-style-type: none"> ・SAQ、モーターグとDD実施（公表） ・JTEアイ品については認証制度利用 ・CDP(サプライチェーン)
Social 人権課題	人権侵害 <ul style="list-style-type: none"> ・安全衛生/労働条件/強制労働 ・差別/生活権/財産権 	全社人権方針をベースとして <ul style="list-style-type: none"> ・SAQ、モーターグとDD実施（公表） ・Sedexの利用
Governance 倫理・社会規範	法令違反（談合など） / 汚職 / データ改ざん	<ul style="list-style-type: none"> ・SAQ、モーターグとDD実施（特に組織体制） ・Sedexの利用

CSR調達（持続可能なサプライチェーン）構築のために

初期

取引先の窓口は調達部門であるので、調達部門は責任をもってリードする

- * CSR調達がドラインの策定、公表（含むマイルストーン）
- * 既存取引先への周知徹底

発展

各部門は費用ではなく投資として理解する、公表が理想

- * 調達最低要求基準（与信・品質だけでなく新規取引先選定、既存取引先）
- * 取引先管理（SAQなどのモニタリング、監査）
- * 認証品の購入、業界取り組みへの参加、エンゲージメント、NGOとの協働

完成

Beyond CSR

- * 共通の価値やイノベーション創造、相互に利益をもたらす関係構築(win-win)
- * 市場での差別化

CAUX ROUND TABLE



経済人口一円卓会議日本委員会
<http://www.crt-japan.jp/>
03-5728-6365
info@crt-japan.jp